クレーン作業中、つり荷が落下

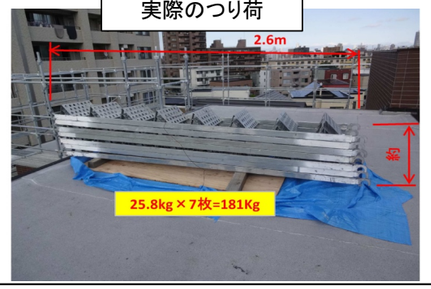
クレーン仕様　ー　1

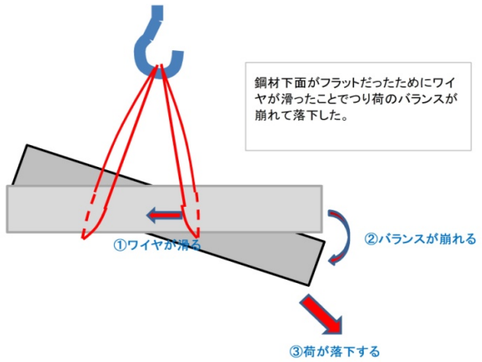
災害発生時記録						
発生月日　時	8月7日（金）11時30分		工事内容	マンション修繕工事		
被災者	職種	鳶工	経験年	13	所属	三次下請け
被災程度	右足関節捻挫、左下股皮膚欠損創、左肩捻挫					

災害発生状況（写真）

クレーンで足場材を屋上に荷揚げ中、ワイヤーが
滑ったことでつり荷のバランスが崩れ落下。
つり荷を受けようと近づいた被災者が慌てて逃げ
ようとしたとき、足首を捻り転倒し被災した。
尚、ワイヤーは半掛けの状態だった。

実際のつり荷





初期の対策状況含む事項(写真含)

診察の結果は、1週間の加療を要すで二日間休業（土、日曜日）した後、月曜日から
通常の作業に復帰した。（休業2日で処理）

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	玉掛け者が未熟だったため不適切な玉掛けを行ったこと	○		◎	1. 玉掛け作業は熟練者が行うよう配置転換した。	作業当日は、一次、二次下請けの責任者は朝、作業指示を行った後、不在となった。よって作業は三次下請けの労働者のみで行われており、クレーン作業計画書等を確認していなかった。
2	クレーン作業計画で定めた方法と異なった方法で玉掛けしたこと	◎		○	2. 作業計画の周知を徹底する。	
3	荷を受ける作業員がつり荷が降下中に不用意に近づいたこと	○			3. KY活動で降下中のつり荷に近づかないよう確認する	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。（添付要因資料参照）